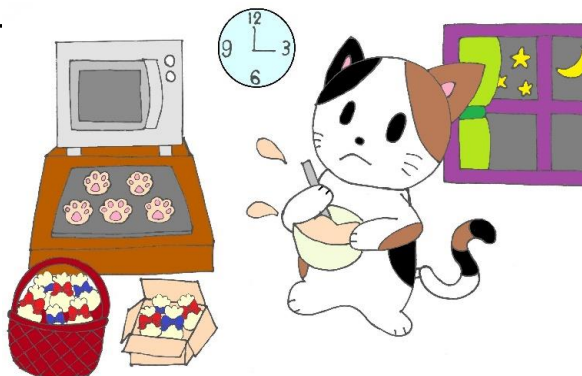


日ごとに

春めいてまいりました。



## 物流の2024年問題

皆様は物流の2024年問題をご存知でしょうか？今年度の4月より、ドライバーの時間外労働の960時間上限規制と、改正改善基準告示が適用される事で配送に悪影響を及ぼすと懸念されています。単純に、ドライバー1人あたりの労働時間が短くなり輸送能力が落ちてしまいます。昨今ではドライバーの人材不足や高齢化なども見受けられており、輸送効率の低下に拍車がかかるのではないかと考えられており、私たち製造の分野にも影響が出ると言われています。

従来よりも、ドライバーの運転時間が200時間以上短くなるので、現状運んでいる物が運べなくなる可能性があります。納期の厳しい輸送や不帯作業が発生する輸送においては、運送会社から敬遠されるリスクが高くなるとも言われています。定められた労働時間内での納品を行うために、中継輸送や高速道路の利用が増えるとされ、結果輸送コストの引き上げも予想されます。

製造業における今後の課題と対策として、運賃値上げ及び原材料の価格高騰が挙げられます。需要と供給のバランスを見越して原材料の購入しておくことが重要になり、在庫管理の最適化を行うことで、必要経費の削減が可能かと思われれます。納品や出荷ロットの見直しも同様の効果が期待出来ますね。

上記で述べた物流の2024年問題をはじめに、今後起こりうるであろう様々な問題を予見し、各社なりのアイデアや解決策を見出していくことが、企業の成長へと繋がるのではないのでしょうか。日々シワ寄せが来ると感じられる事もあると思いますが、一つ一つの課題を乗り越えていけるような準備を進めてみてはいかがでしょうか。

## 製品紹介 スリット裁断機

材料の耳を落としたり、生地の手裁やスリット加工をご希望いただく事が多々あります。これまでも多岐に及ぶ用途のスリット裁断機を製造して参りました。超音波カッターやヒートカットなど、各素材に適した機械を搭載させることが出来ます。

この度はスリット裁断機的设计製造を再度PRしたく、動画にてご紹介させて頂こうかと思ひます。普段使用されている装置へのスリット追加工や別注機ならでのアイデアで、少しでも多くのお客様にご提案出来ればと思ひます。

An advertisement for a slit processing machine. It features a circular inset image of the machine. To the right, there is a blue box with white text and a list of four features in yellow boxes.

スリット加工について  
サブリナで出来ること

- 01 材料の耳を落としたい
- 02 スリット作業を自動化したい
- 03 既存機にスリット機構を追加したい
- 04 色んな素材をスリットしたい

動画QRコード



こちらのQRにて動画を閲覧できます。  
ご質問などありましたら、いつでも  
ご連絡下さい。

サ プ リ ナ 株 式 会 社  
ニュースレター担当者:長田 昂祐  
TEL:0725-22-4801  
FAX:0725-23-3486

<http://www.suprena.co.jp>

ニュースレターの配信がご不要の方は配信を止めさせて頂きますので  
お手数ですが、上記欄にFAX番号を記入の上ご返信して下さい。  
宛名に覚えの無い方も配信を停止しますのでFAX番号を記入してご返信下さい。  
お名前だけですと停止手続きができない場合がございますので必ずFAX番号の記入をお願い致します。